

日本共産党 和歌山市会議員

ひめだ高宏ニュース

NO.901

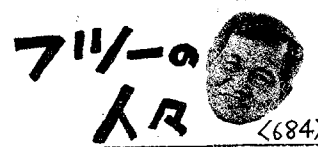
12.3.14

2月定例会市議会報告

暖かくなつたと思つたのに、また冷えこんできました。今号は、日本共産党市議団の質問の報告です。

防災無線の整備、青年の雇用

3月2日(金)日本共産党の森下さち子市議は、代表質問で、防災行政無線の整備について、その具体的な時期とやり方について質問しました。市長は新年度で調査設計と設置方法や場所を検討して、13年度から増設工事に着手すると答へました。



市議団の夕食

「いただきます」

「いただきます」

「いただきます」

「ここに何が書いてあるの？」

「ここに書いてあるのは、松坂市議の質問です。」

「ヤバイ」

「ヤバイ」

「ヤバイ」

「ヤバイ」

「ヤバイ」

「ヤバイ」

産廃処理場 根来断層の危険度アリ

3月5日(月)日本共産党の渡辺忠広市議は、滝畑の産業廃棄物最終処分場計画について一般質問しました。渡辺市議は、計画地について、日本地質汚染審査

策を質問。市長は、増税はやむを得ないとしつつも、必要なことがあれば、中核市市長会を通じて国に提言すると答弁しました。

森下市議は、青年の雇用・就労対策や現行の保育制度の堅持・拡充を求めるとともに国保料を軽減するための施策の充実、TPPに關する食の安全を守る体制を要求しました。

機構の熊井久雄大阪市立大学名誉教授など地質学者に意見を求めた結果、計画地の南ノ・5kmから2kmのところに根来断層があり、そこに直行する断層も予測され

消費税増税論の



【ウツ】ギリシャ危機は対岸の火事ではない。

【ホント】ギリシャと日本はまったく違うというのがエコノミストの常識。

「暮らしと経済研究室」を主宰する山家悠紀夫さんは、「赤旗しんぶん」で、

ギリシャの国債のほとんどが、ヨーロッパの他の国の投資家や銀行が持っているのに対し、日本では国内の金融機関、企業、国民あるいは政府自身が持っていることを指摘し、「たんに財政だけを比較して、日本もギリシャのようになるという論理は成り立ちません」と述べています。

富士通総研のエコノミスト、根津利三郎さんは「現在ギリシャやスペイン、イタリアで起きていることは、財政赤字を減らすための増税や歳出削減が民間経済を萎縮させて失業を増やし、税収を減らし、結局のところ財政もさらに悪化するという悪循環である」「米国も日本も巨大な財政赤字を抱えており、もし財政赤字が諸悪の根源とすることで先進国すべてが財政赤字削減に動くとしたら、世界経済は確実に大不況に落ち込む」と警鐘を鳴らします。国際労働機関(ILO)の雇用情勢に関する報告書も、「過度の緊縮政策は総需を圧迫する」と警告を発しています。

世界経済に混乱を与えずに財政再建を目指す道はどこにあるのでしょうか。それは国民のふところをあたため、内需拡大を通じて経済を自立発展の道に踏み出すことです。そして増税するにしても応能負担原則で行うことです。

(2) 2月3日付日刊赤旗

水るなか「これらの境界は、わすかた力でも動きうる。不安定で不規則な境界」「計画地として、あまり良い適地とは言えない」と指摘したことを紹介。海田市議は、

産廃の産廃 水利権者の同意必要

3月6日(火)日本共産党の南畑さち代市議は、滝畑の産廃施設計画について一般質問しました。

予想する東南海・南海地震が発生した場合、この地域が大きく動く危険性があることから、危険な地域への産廃施設建設を許可するなと要求しました。

水利権者の同意が必要であることが明らかになるなか、事業者は、南谷地を埋め立てない計画に変更しました。この変更内容について、南畑市議の質問に、まちづく

り局長は「処理水を南谷地や水路に流す場合も水利権者の同意が必要」と答弁。建設局長も「調整池設置で水路の形状変更が伴うなら水利権者の同意が必要」と答弁しました。

南畑市議は、産廃の搬入路について、事業計画から試算し、1日に10トントラックが往復2500台以上になると指摘。環境を汚染し、子どもへの被害にも危険な計画は許可するなと要求。

こどもたちは 日本共産党

です



訪問したお宅で、80歳代といわれる女性が「年金がないので、息子の世話になってる」と話されました。加入期間が足りなかったそうです。25

年納めないと1円の年金も支給されませんから、日本共産党は10年への短縮を提案しています。

この方のように息子さんを支えていらっしゃるの不安ですが、制度としては改革が急がれます。

日本共産党は、財源をつくりながら2段階の改革で、月5万円の最低保障へと年



くにしげ 秀明 (衆院1区)

金の充実をはかることも提案しています。年金は、人生の最期までお世話になりたい大事な制度です。安心できる制度設計は、政治のつとめです。

国民健康保険制度の改善を

3月7日(水)日本共産党の松坂みち子市議は、国民健康保険について、一般質問をしました。

松坂市議は、市の国保料滞納と資格証明書発行の推移を質すとともに、全国で国保証の取り上げによる手遅れ死亡が確認できているだけで67人いることを指摘し、こうした事態をつくらないことを求めました。

松坂市議は、国保料の市独自の削減免について、周知の徹底を求めるとともに、対象者については申請することを含めず自動的に適用すべきと主張。また一部負担金の免除や無料低額診療の拡充を求めました。

松坂市議は、国保料滞納者に対する差し押さえが、子ども手当や生活費まで及びは組みを批判しました。

福島からの避難者も参加

3.11和歌山大集会



3月11日(日)東日本大震災・福島原発事故から1年めのこの日、全国各地でさまざまな取り組みや集会がありました。和歌山県では和歌山城西の丸広場に県下各地から、2500人が参加し「原発ゼロ!震災復興!いのちを守ろう!県民大集会」が開かれました。集会のあと関電前までデモ行進。参加者が多く帰ってきた頃に人文字に